

2022年5月13日

本社所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目23番5号  
 上場会社名 株式会社サニーサイドアップグループ  
 代表者 代表取締役社長 次原 悦子  
 (コード番号: 2180)  
 問合せ先 取締役 コーポレート本部 本部長 相田 俊充  
 電話番号 03-6894-3232

## 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年8月13日に公表しました2022年6月期通期連結業績予想を修正しましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2022年6月期通期連結業績予想値の修正 (2021年7月1日～2022年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
単位	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回公表予想 (A)	13,900	650	680	420	27.88
<b>修正値 (B)</b>	<b>15,000</b>	<b>700</b>	<b>1,200</b>	<b>380</b>	<b>25.22</b>
増減額 (B-A)	1,100	50	520	▲40	－
増減率	7.9%	7.7%	76.5%	▲9.5%	－
(参考)前期実績 (2021年6月期)	15,356	519	666	298	19.83

#### 2. 修正の理由

##### (1) 売上高

当社グループの基幹事業である「マーケティング&コミュニケーション事業 (M&C事業)」では、2020年1月の持株会社体制への移行より注力してきたグループシナジー創出によるソリューション拡充の取り組みの成果が徐々に顕在化し、グループ各社の獲得顧客数や案件数は増加傾向がより鮮明となっております。

また、コロナ禍において変容した消費者ニーズによる新たなPR需要に加えて、経済の平常化を見据えた既存のPR需要の回復も追い風となっており、同事業の収益は従来見通しに対して大幅な上振れを見込んでおります。

「フードブランディング事業 (FB事業)」では、コロナ禍の収束の遅れにより、客数が計画値を下回り、従来見通しに対して下振れとなる見通しですが、前回公表の業績予想に対する「M&C事業」の上振れ分が、「FB事業」の下振れ分を上回り、売上高は前回公表値を上回る15,000百万円となる見込みです。

(2) 営業利益

「M&C事業」では、売上高予想の修正の影響に加え、中核会社である㈱サニーサイドアップにおける労働生産性の改善進捗の結果、従来の見通しに対して大幅な上振れを見込んでおります。

一方、「FB事業」では、固定費の削減やオペレーションの効率化等に継続して取り組んでおりますが、売上高の計画値未達の影響により、営業利益についても期首計画に対し下振れとなる見込みです。

前回公表の業績予想に対する「M&C事業」の上振れ分が「FB事業」の下振れ分を大きく上回る見通しであることから、2022年6月期の営業利益は前回公表値を上回る700百万円となる見込みです。

(3) 経常利益

営業利益予想の修正に加え、これまで織り込んでいなかった新型コロナウイルス感染症に関する助成金収入や組合損益分配額を営業外収支想定に織り込んだ結果、経常利益は前回公表値を上回る1,200百万円となる見込みです。

(4) 親会社株主に帰属する当期純利益

経常利益予想の増額修正はあるものの、コロナ禍による事業環境の変化も踏まえた今後の当社グループの成長のため、期首より対処すべき課題の1つとしていた事業ポートフォリオ最適化に向けての追加的な費用の発生などを織り込み、親会社株主に帰属する当期純利益は前回公表値を下回る380百万円となる見込みです。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって当該予想と異なる場合がありますので、予めご了解ください。

以上

(本件に関するお問合せ先)

株式会社サニーサイドアップグループ コーポレート本部 経営管理部 経営企画グループ TEL 03-6894-2241